

1年生学年だよ

平成 28 (2016) 年 4 月 13 日

第 7 号

吹田市立第二中学校第一学年

さて、「もらったもの」覚えていますか？

4 月 11 日、みなさんはたくさんのもをもらいました。さて、覚えていますか？ まず、みなさんがこれからの中学校生活で使う教科書をもらいました。小学校と比べると数も多く、分厚く重たいものもたくさんでしたね。クラスみんなで協力をして運び、しっかり名前を書いてくれました。これからたくさん使っていくものです。ところで、名前を書くときに気づいた人もいたかもしれませんが、教科書の裏表紙には次のような文章があります。

「この教科書は、これからの日本を担う皆さんへの期待をこめ、税金によって無償で支給されています。大切に使いましょう。」



みなさんは教科書をもらい、いよいよ中学生の授業の準備ができました。

でも、もらったものはそれだけではありません。「たくさんの方の思い」も一緒にもらったのです。みんなに頑張ってもらいたい、勉強してもらいたい、素敵な大人になってほしい。そんな思いのこもった教科書です。教科書も、その思いも、両方を大切にこれから使っていくてください。

「もらったもの」「大切にしてほしいこと」

他にもみなさんは、たくさんのもをもらいました。それは初めての学年集会でのことです。学校でお世話になる先生、学年でお世話になる先生方から、自己紹介と「大切にしてほしいこと」をお話していただきました。みなさんは、どの先生からも素敵な言葉を「もらいました。もう1度思い出してみましょう。」

～青木先生～

同じ授業を受けていない人がいても、支援学級で頑張っている。全員がそろってこの1年生になる。お互いを大切に思い合える学年に。

～植和田先生～

言われたことをしっかりと実行できる学年に。
メリハリのある学校生活を送ること。

～金築先生～

みんながどんな中学生になってくれるか楽しみ。人の話をしっかり聞ける人、「よろしくお願いします」「ありがとうございました」が言える人に。

～宮名利先生～

あかんことをした人がいたら言ってあげられるように。
当たり前のことを続ける「ファインプレー」のできる人に。



～矢部先生～

岸一、岸二の先生方からの期待にこたえられるように。
先生方からの期待・信頼を裏切らない。

～友瀧先生～

将来「こんな自分になりたい」という目標を持つこと。
1年後、2年後、3年後どんな自分になっていきたいのかをイメージすること。

～荻野先生～

すなおに「ごめんなさい」が言える人になること。
やるときはやる、楽しむときは楽しむ！信頼関係を大切にすること。

～平岡先生～

安全に帰ること。心も体も安全に帰ること。
全ての人が居心地のよい学校をつくること。

～彦根先生～

お互いを「知る」こと。先生や友達のことを「知ろう」とすること。
みんなが1つのチームとしてまとまること。

「もらったもの」を大切に
1つのチームを目指していこう！